

2024年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位	年次・コース			教科担任	
英語	英語研究A	2	2年次			河村 昌子・吉村 由紀	
使用教科書	なし		使用副教材	SDGs英語長文Core (三省堂) UPGRADE (数研出版)			
科目の目標					道徳教育のねらい		
「英語コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ・Ⅱ」で学んだ内容を活用し、知識を整理するとともに、発表ややりとりの活動を通じて英語の総合的な力を発展させる。					英語を通じて、人との関わりを築き、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。		
学習内容		育てたい6つの力 (資質・能力)					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考分析力	発信表現力	自他認知協働力	計画実行力
1	授業 (ペア活動・グループ活動)	○		○	○	○	
2	パフォーマンステスト (スピーキング)	○		○	○		
3	パフォーマンステスト (ライティング)		○	○	○		
4	小テスト (リーディング・リスニング)		○	○			
5	課題・提出物	○					○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	[知識] 日本語と英語の違いを理解し、基礎的な知識を身につけている。 [技能] 英語を聞いたり英文を読んだりして、情報や考えを的確に理解しているか。また、未習の英文や英語の音声による情報を理解・整理できるか。(40%程度)		日常的な話題や社会的な話題について、習得した語彙・表現を用いて、英語で情報や考えなどの概要、要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。(40%程度)		英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。(20%程度)		
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組・言語活動		テスト			
	知識・技能	○		◎			
	思考・判断・表現	◎		○			
	主体的に学習に取り組む態度	◎					

英語研究A 授業計画

授 業 計 画

実施状況

	月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元実施時数	実施反省
前 期	4	Lesson 1 (2)	私達の生活がどのように世界の貧困問題と関係しているかを考える。	Goal 1 No Poverty: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 2 (2)	私達の日常生活と世界の飢餓問題はどのように関係しているかを考える。	Goal 2 Zero Hunger: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	5	Lesson 3 (2)	私達の健康を支える要因は何か考える。	Goal 3 Good Health and Well-being: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 4 (2)	人生にとって教育は必要か考える。	Goal 4 Quality Education: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	6	まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	現状と課題を踏まえて自らの考えをまとめ発表する。		
		Lesson 5 (2)	日本でジェンダーの平等が実現しないのはなぜか考える。	Goal 5 Gender Equality: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	7	Lesson 6 (2)	私たちの生活にとって水がどれほど大切か一度考える。	Goal 6 Clean Water and Sanitation: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 7 (2)	これからの日本は生活を支えるエネルギーをどのように確保すべきか考える。	Goal 7 Affordable and Clean Energy: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	8	Lesson 8 (2)	将来仕事に就くことは私たちにとってどういう意味はあるのかを考える。	Goal 8 Decent Work and Economic Growth: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	現状と課題を踏まえて自らの考えをまとめ発表する。		
後 期	10	Lesson 9 (2)	インフラは私たちの生活をどのように支えているか考える。	Goal 9 Industry, Innovation and Infrastructure: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 10 (2)	なぜ差別が世界からなくならないのかを考える。	Goal 10 Reduced Inequalities: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	11	Lesson 11 (2)	レジリエンスとは何かを地域や自分の観点から考える。	Goal 11 Sustainable cities and communities: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 12 (2)	私たちの食事の仕方、買い物の仕方が世界の問題とどうつながっているのかを考える。	Goal 12 Responsible Consumption and Production: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	12	まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	現状と課題を踏まえて自らの考えをまとめ発表する。		
		Lesson 13 (2)	気候変動で地球はどのように変わってしまう恐れがあるのか考える。	Goal 13 Climate Action: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	1	Lesson 14 (2)	自然界の生き物を主語 (I, we) にすると私たちの社会はどう映るのか考える。	Goal 14 Life below Water: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 15 (2)	森林は私たちの社会や生活とどんな関係にあるのか、様々な視点から考える。	Goal 15 Life on Land: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
	2	Lesson 16 (2)	私たちの社会的な存在を支えるものについて考える。	Goal 16 Peace, Justice and Strong Institution: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
		Lesson 17 (2)	グローバル・パートナーシップとはどのようなことか考える。	Goal 17 Partnerships for the Goals: Facts and Figures, Case Studyをもとに考える。		
3	まとめ (12)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	1年間を振り返って、「Goal 18」考え発表する。			